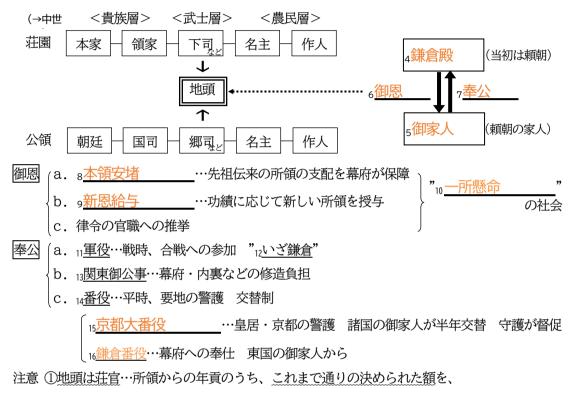
封建的主従関係

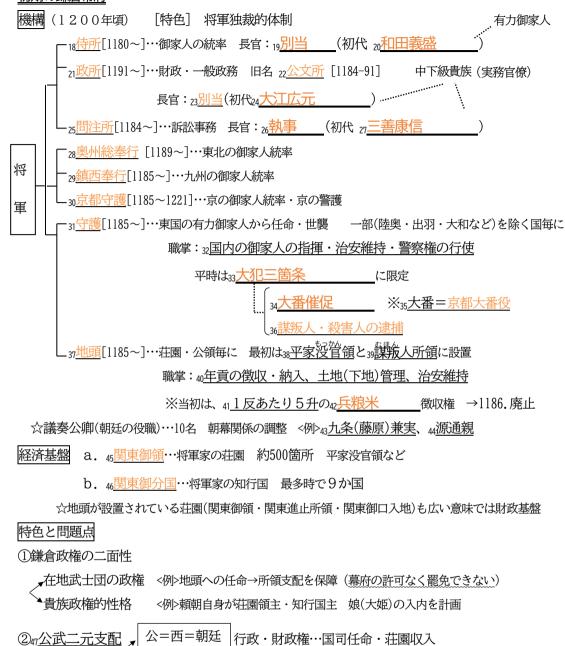
1<u>封建制度</u>…2<u>土地の供与</u>を介して結ばれる主従関係 守護・地頭の設置により確立 ……実際には3地頭(職)補任の形をとるのが通常



荘園領主(公領ならば国司)に納める→残りが収入

- ②幕府の権限の弱い地域では、御家人でも地頭になれない(下司のままの場合)もある。
- ③17地頭の任免権は幕府…荘園領主の自由にできない→地位の安定

初期の鎌倉幕府



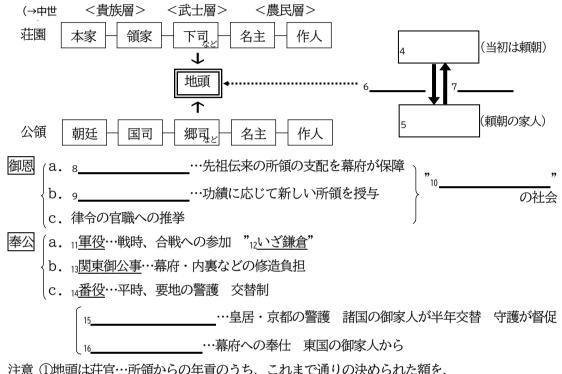
▲ 武=東=幕府 軍事・警察権…守護・地頭の任命 → 徐々に対立へ <例> 国司〈二〉守護 荘園領主〈二〉地頭

正誤問題練習 〈大学入試センター2017年B本試験〉

- X 平氏から没収した荘園を含む関東御領は、幕府の経済基盤となった。○
- Y 守護は、天皇や将軍の御所を警護する京都大番役の催促を職務とした。

封建的主従関係

1封建制度…2土地の供与を介して結ばれる主従関係 守護・地頭の設置により確立実際には3地頭(職)補仟の形をとるのが通常

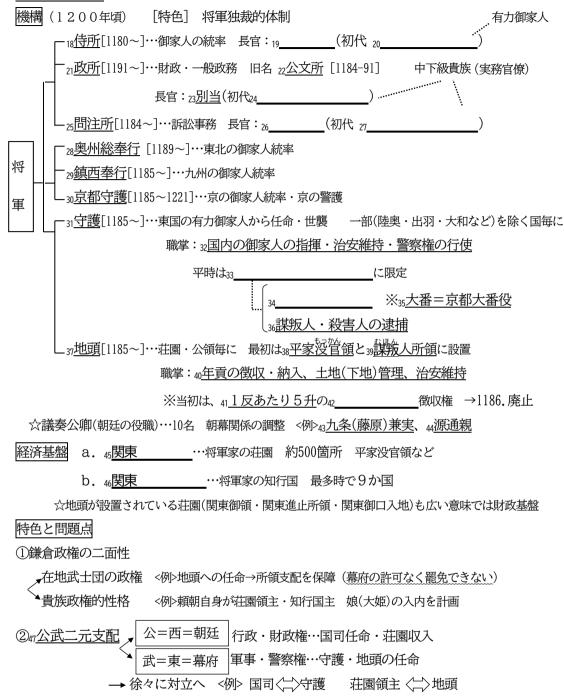


注意 ①地頭は荘官…所領からの年貢のうち、これまで通りの決められた額を、

荘園領主(公領ならば国司)に納める→残りが収入

- ②幕府の権限の弱い地域では、御家人でも地頭になれない(下司のままの場合)もある。

初期の鎌倉幕府



正誤問題練習 〈大学入試センター2017年B本試験〉

- X 平氏から没収した荘園を含む関東御領は、幕府の経済基盤となった。
- Y 守護は、天皇や将軍の御所を警護する京都大番役の催促を職務とした。